

高学年進級や中学進学に備えて

高学年になると算数では速さや道のり、割合といった算数嫌いの決定打になってしまう重要単元を学びます。さらに、教科化された英語や中学進学が待ち受けています。

ただし、子供の成長や進路を考えると、「小4の壁」にあまりにもとらわれていると、先のことに意識が向かなくなってしまう。また、子供の成長は個人差があるので、全ての子に「小学4年＝壁」が当てはまるとは限りません。日頃から自分の子供がつまずき始めていないかを気にかけるほうが現実的です。

また、壁が出現した時に乗り越えられるよう日頃から地道に基礎学力をつけることはもちろんのことですが、子供の好きなことや得意なことに理解を示すことも「つまずきやすい学年を飛躍する学年に」転じるためには不可欠な要素です。

「壁」と聞くとデメリットにしか思えませんが、違う見方をすれば子供の成長を促すきっかけにもなります。親も身構えず、その時を心待ちにできるゆとりを持ちたいものですね。